

ピアスに関する説明・同意書



- ・ピアスの穴あけ後、化膿等の感染が起こることがあります。
- ・ピアスの穴あけをしてから、体質によってピアス周囲にしこりが出来ることがあります。
- ・ケロイド体質の方は、ピアス周囲の皮膚が赤く盛り上がる可能性があります。
- ・ピアスとキャッチ（留め金）をきつくしめすぎると、ピアスあるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまう可能性があります。
- ・耳たぶにピアスを開けた場合、ご自身でセカンドピアスを購入される際に大ぶりの物や引っ掛かりやすい物を選ばれますと、裂けてしまう可能性がありますのでご注意ください。
- ・へそ等部位によっては、ピアス穴をあけた際に稀に出血することがあります。
- ・ピアス穴の完成は、体質によって異なりますが、大体の目安として、1ヶ月半～2ヶ月くらいです。その間はピアスを着けたままにしてください。ピアスを外してしまうと穴が閉じてしまいます。
- ・ピアス穴が完成するまでは、セカンドピアスも外したままにしていると、閉じてしまうことがあります。
- ・耳たぶの形状や性質上、ピアスを開ける際にご希望の位置との誤差が生じる場合があります。
- ・稀にピアスを開ける際、気分不良を起こす場合があります。
- ・軟骨部分にピアスを開けた場合、感染等により軟骨部分などが変形することがあります。
- ・その他不測の事態が起こる可能性があります。
- ・ピアスの穴あけは、医師もしくは医師の指示を受けた看護師が行います。
- ・穴あけ位置の決定について医療者側で相談は受けますが、最終決定は御自身で行っていただき穴あけ後のクレームについてはお受けできませんのでご了承下さい。

(同意書記載日)令和 年 月 日

氏名（申込者本人自署）： _____

住所： _____

(同意書記載日)令和 年 月 日

氏名（親権者自署）： _____

住所： _____